



文房具アイデアコンテストへ 応募してみよう！

制作：文房具アイデアコンテスト係



文房具アイデアコンテストとは？

新しい文房具について考える事を通し、「創造する楽しさ」を体感していただきたいと、年齢や経験、プロ・アマチュア問わず応募ができる、30年以上続く、文房具業界でも最も歴史のあるコンテストです。

毎年募集をしており、受賞作品の中には、実際に商品として発売されたものも沢山ございます。
もしかしたら皆さんのアイデアが商品になるかもしれません。

商品名：「Piri-it(ピリット)」



第18回一般部門審査員特別賞
作品名：「?(question)it！」

商品名：「さくらさく鉛筆」



第20回一般部門サンスター文具賞
作品名：「さくらえんぴつ」

商品名：「マルするふせん」



第22回一般部門優秀賞
作品名：「ON 箋」

商品名：「ピヨゴム・ブタゴム」



第27回一般部門優秀賞
作品名：「ネコゴム」

みんなが『はっ!』と驚く

アイデアを考えるために...

STEP1：観察しよう！（身の回りの『便利なもの』、『不便なもの』を探そう！）

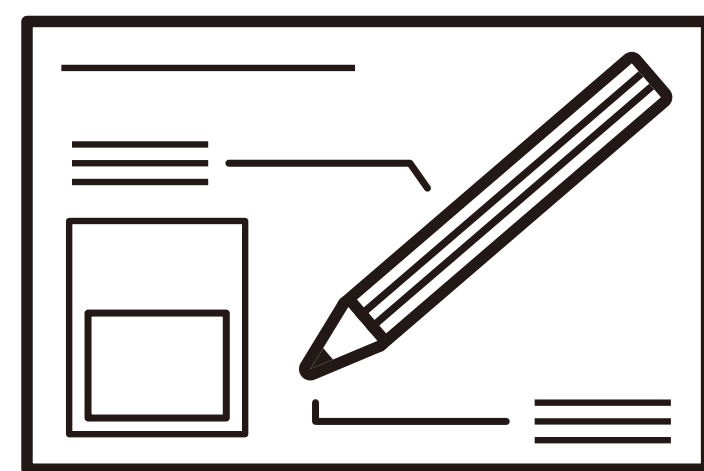
アイデアを出す前に、まずは身近なものを観察してみましょう。

私たちが普段使っている物のなかにも、たくさんの工夫やアイデアが詰まっています。



上記のものを持ち寄って、どこが良いか、どこが悪いか、について考えてみましょう。

良い所や悪い所を図に書いたり、言葉で説明すると、良いアイデアのコツが見えてきます。



サンスター文具のウカムリクリップを例に考えてみましょう！



このクリップは、少し大きくて真ん中がへこんだヘンテコな形をしています。

まん中の部分がへこんでいるから、本を留めるときに、本の背中をよけられ、しっかりページだけを挟めます。(①画像)



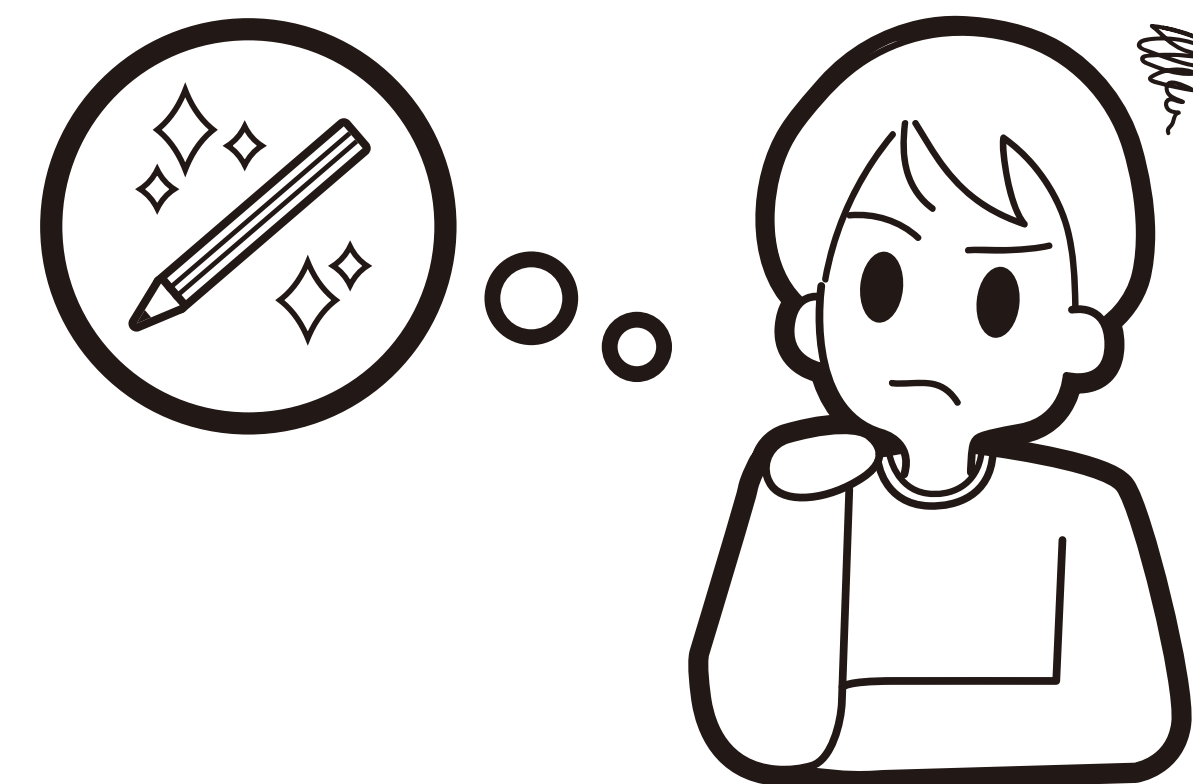
指でつまむ部分も大きくて持ちやすく、大きく開きやすいです。それにとっても軽いので、持ち運びにも便利。(②、③画像)

こんな風に、身近な文房具の良いところを観察していると、アイデアのコツが見えてくるかもしれません。

STEP2：課題を発見しよう！（解決したい困りごとを考えてみましょう！）

これから考えるアイデアのために、解決したい「困りごと」を考えてみましょう。

いつも文房具使っていて、『ちょっと不便だな』、『面倒くさいな』、『うまくできないな』、『もっと楽しくできればいいのに』、『もっと素敵なデザインにしたい』など、今ある文房具の中から、もっと良くしたい課題を探しましょう。



課題はたくさんあってもかまいません。

課題を発見することは、商品開発にとって、とても大切なステップです。

解決したい課題がいくつか見つかったら、その中からアイデアや工夫で便利にできそうなものはないか考えてみます。

STEP2：例

【困りごと】

教科書や参考書などを開いて勉強している時、楽譜を開いて演奏している時に本や楽譜が勝手に閉じてしまう。

なんとか広げたままで止まっていたほしい。



教科書・参考書を開いて勉強している時



楽譜を開いて演奏している時

STEP3：解決方法を考えよう！（解決する課題の出し方）

どうやったらその課題を解決できそうか考えていきましょう。

課題を解決するアイデアの出し方は、色々あります。

実際に手を動かしながら考えたり、図を描いてみたり、身近な物で実験したり試作品を作ったりするのも効果的です。



STEP3：例

【課題】

教科書や参考書などを開いて勉強している時、楽譜を開いて演奏している時に本や楽譜が勝手に閉じてしまう。
なんとか広げたままで止まってほしい。

【解決方法】



【ペンケースで抑える？】

文字が隠れる、分厚いとうまく乗らない...



【おもりを使う？】

持ち運びには重くて不便...



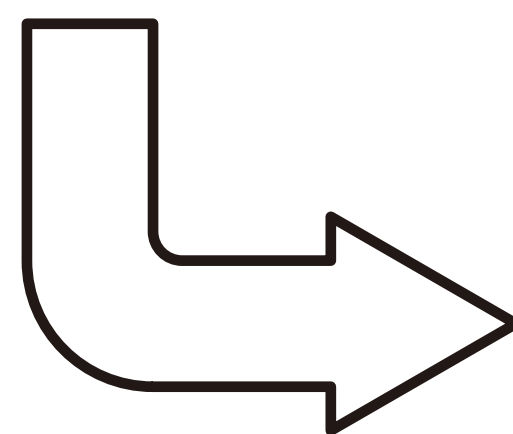
【洗濯はさみを2つ使って留める？】

本が段々閉じてくる、2つ留めるのは手間...



【クリップで留める？】

背中部分が邪魔でうまく留まらない...



先が2つに分かれた洗濯ばさみを使うと...

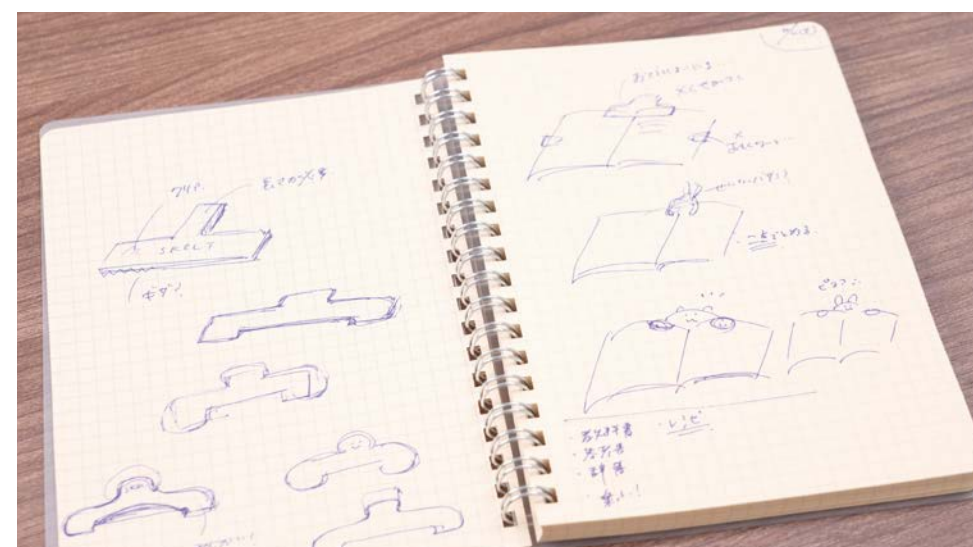
背中部分にあたらず、うまく挟めました！

このやり方で、工夫をすればうまく課題が解決できそうです。

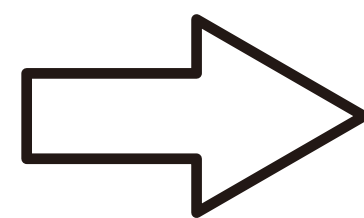
STEP4：デザインしてみよう！（実際の文房具のカタチを考えてみましょう！）

課題を解決する方法が見えてきたら、実際の文房具の形を考えてみましょう。

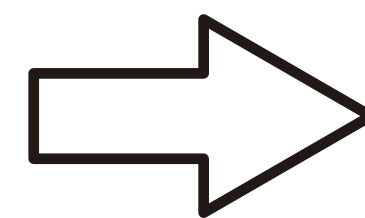
例：ウカンムリクリップの場合



①スケッチを描く



②試作品を作って試す



③色や商品の名前を考える



④ウカンムリクリップ完成！

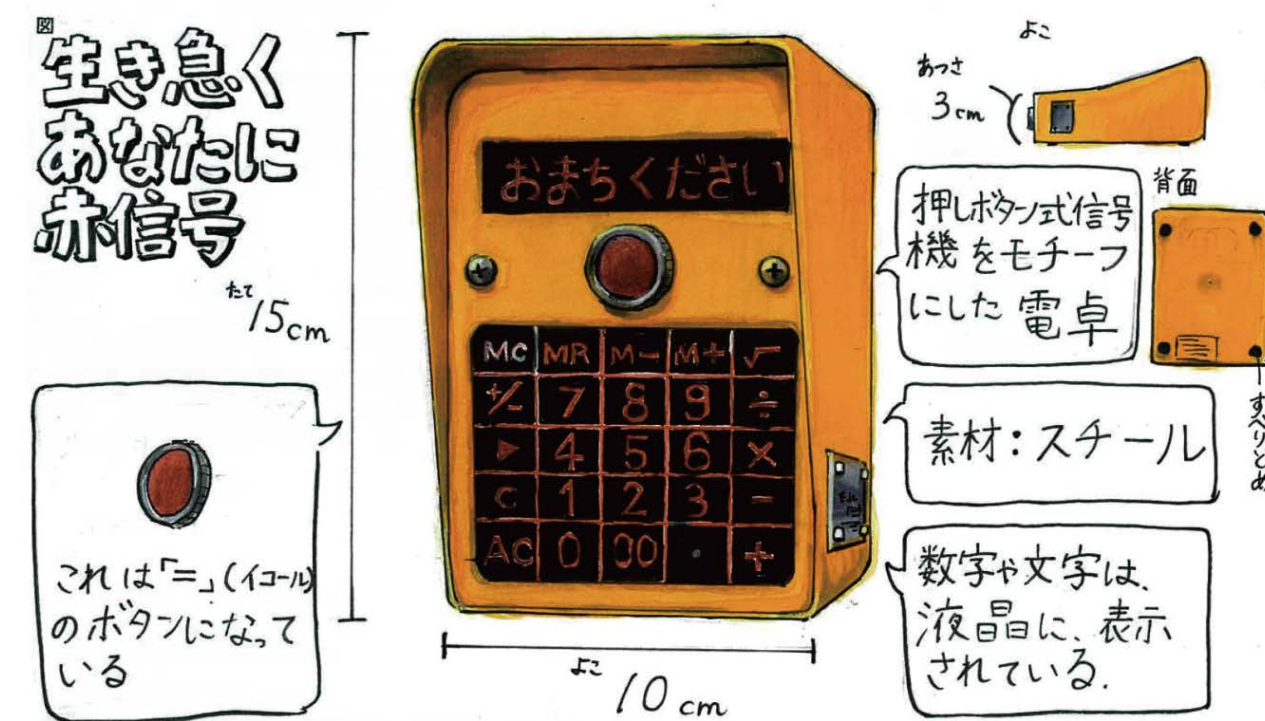
STEP5：言葉や図で表現しよう！

考えたアイデアは、絵と文字でみんなにわかるように説明しましょう。

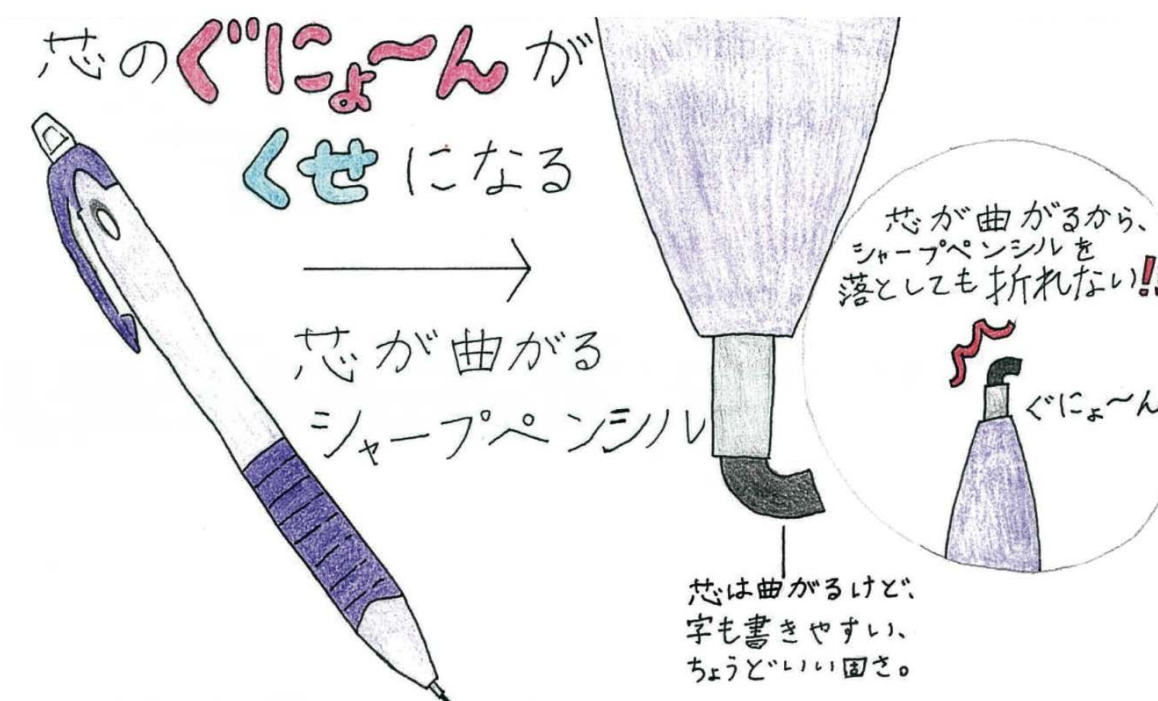
絵・・・製品の形だけでなく、使い方や構造など

文字・・・道具の特徴・どんなことを解決してくれるか・ターゲット・使い方・楽しみ方など

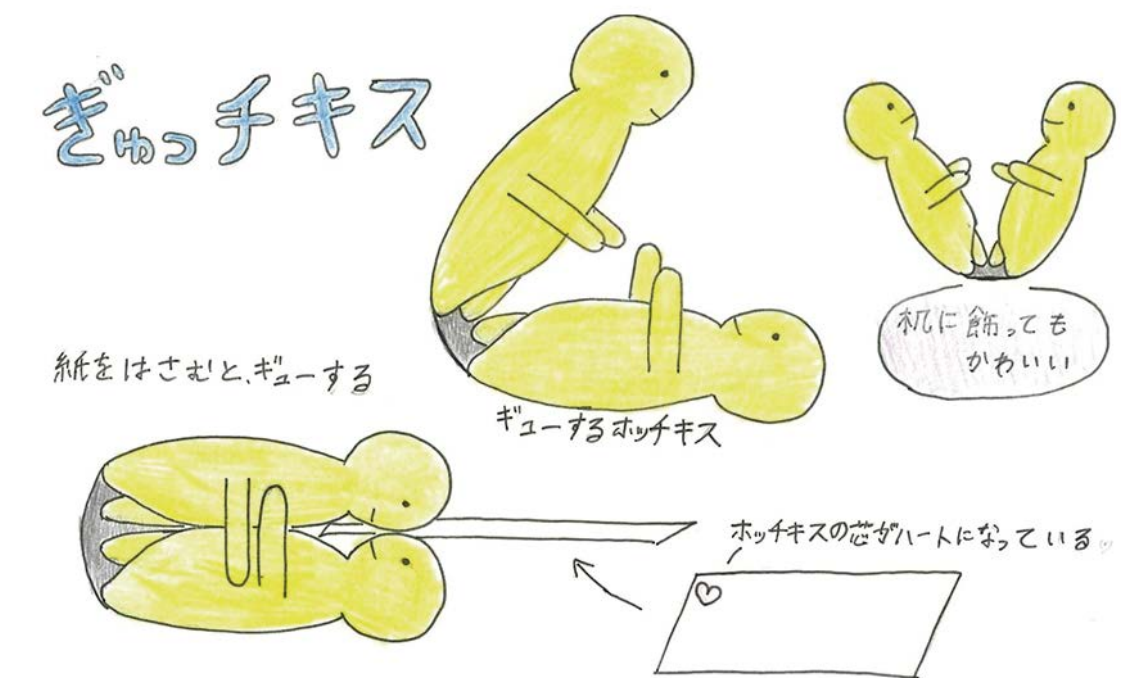
【例】



第27回ジュニア部門優秀賞
作品名：「押しボタン式信号機電卓」



第27回ジュニア部門優秀賞
作品名：「芯がぐにょ〜ん」



第29回ジュニア部門優秀賞
作品名：「ぎゅっチキス」

出来上がったら友達とお互いに自分の考えた道具について発表してみましょう！